

広島拘置所



沿革

- 昭和23年 旧軍用地であった現在地に新築工事を起工
- 昭和25年 広島刑務所管下広島拘置所として発足
- 昭和26年 本所に昇格、広島拘置所と改称
- 昭和42年 現在地で全面改築工事に着工
- 昭和45年 全面改築工事竣工、業務を開始

概要

所在地：広島県広島市

収容定員：395名

収容対象：未決拘禁者、受刑者等
(男女とも収容)

特徴

- ・当所の外壁面は、広島県出身の画家故入野忠芳氏が江戸時代の広島の風景を描いたもので、広島市の観光スポットになっています。
- ・当所は、広島城下にあり、裁判所、検察庁に隣接した機能的な場所に位置しています。



地域のためにできること

- ☞ 受刑者が地域社会のニーズに応じてボランティア（社会貢献作業）を実施しています。
- ☞ 地域の環境美化及び社会貢献活動の一環として、職員による周辺清掃（CSR活動）を定期的に行っています。

最近のトピック

- ★ 3年振りにひろこうフェスタの開催しました。
- ★ 受刑者に対して、特殊詐欺事犯に特化した指導など時代の犯行態様に合わせた指導を実施しています。
- ★ ハローワークなどの関係機関と連携し、受刑者の就労支援を積極的に行っています。

お問い合わせ

- ◆ 見学・参観・面会に関すること
082-228-4851（代表）